



いんざい君の防犯講座

～ インターネット編 ～



今やインターネットは私たちの生活に不可欠ですが、しかし新しい形の犯罪がネットで広がっています。正しい予防策を理解して、犯罪に巻き込まれないよう心がけてください。

被害者Bさん

前から欲しかった服がとて安く売っていてカード決済で注文したら商品は届かないし販売元と連絡もとれないのお金返してよ…

普段使う銀行から僕の口座が悪用されているというメールが届いて指示どおりにIDやパスワードを入力して送ったら僕の口座から預金が無くなった…

なんだこれは！

被害者Aさん

うひゃひゃうまくいったぞ ネットに潜む怪人

フィッシング被害を防ぐために

① 個人情報要求されたら注意
「荷物を不在で持ち帰った」などとSMSを送り偽のサイトへ誘導し個人情報を入力させる手口があります

② リンク先のURLを確認
畏のあるサイトのURLは正規のサイトのものとはほとんど見分けがつかませぬ

もし「おやっ」と感じるメールやサイトを発見したら怪しいと疑った方が良いでしょう。また同様の事例がないか確認しましょう。

インターネット上でネットバンクや通販サイトなどの正規のサービスになりすまし利用者からIDやパスワード、個人情報などを盗み出す行為をフィッシング詐欺といいます。いずれも何とかしないといけない。これが欲しいという人間の心理を利用した巧妙な内容となっています。

もしフィッシング詐欺に遭ったら…

正規のサービスを提供している会社へ速やかに連絡してください。金融機関やカード会社には詐欺に遭った際の専用の連絡先があります。新しいカードやパスワードを再発行してもらい、金銭的被害を防ぎましょう。もちろん警察への連絡もお忘れなく！

作成 伊西市市民部
市民活動推進課
防犯対策係
編集担当

インターネットは私たちにとても便利なものですが、便利と危険は紙一重です。正しい予防策を理解し被害に遭わないように気をつけてください。また詐欺以外の被害に遭う可能性もあるのでネット上に個人情報を安易に載せないでください。

※フィッシングは英語で「phishing」と綴ります。「fishing」と間違えられますが、「fishing (釣り)」と「sophisticated (洗練された)」を組み合わせで作られた造語であると言われています。